

## 6月2日 入学ガイダンス／皆んなで地域理解を！



- 盛りだくさんの内容で、それぞれのジャンルの中で、高槻の石碑に興味を惹かれました。街を歩く楽しみが一つ増えました。どんな風景を残したいのか、守りたいのか意識してみたいです。
- 花も鳥も地域のことも知らないものばかりなので、興味を持っていろいろな知識を増やしていきたいと思いました。とてもおもしろかったです。
- 野鳥の種類の多さに驚きました。自然の豊かさにも驚きです。今後の講義も楽しくなりそうです。

## 6月9日 自然と親しむ／自然探索をしてみよう



- 人間の暮らしが里山やノラとともに生きていたことがわかりました。森林浴は楽しみです。
- 木の名前をたくさん教えていただきここでも知らないことを学ばせていただきました。定家かずらの薫りは忘れられない思い出になりました。
- その場その場でみんなで立ち止まって木や葉など説明を聞くことができ、同じものを見て共有できる楽しさを感じました。
- 樹木の力のもつ多様性を知られてよかった。

## 6月16日 芥川・淀川水系の魚たち／芥川の淡水魚を採取・観察してみよう



- イタセンバラと二枚貝の共生の話がおもしろかったです。イタセンバラの親が子どもを残すために命がけで良い環境を探し、未来を考えていることに感動。私達が、河川的环境を守らなければと思いました。
- 流れのある川で遊ぶのは久しぶりで、何も取れず終いでしたが、楽しい時間でした。他の方々の頑張りで珍しい水生動物を見られたのも良かったし、芥川の素晴らしさも分かりました。

## 7月14日 市民、地域主導による再生可能エネルギー普及／地球温暖化対策の動向と省CO2社会に向けた取り組み



- 日本のCO2削減がおこなわれているというのはよく聞いていましたが、今日お話しをお聞きしてよく理解できました。地球環境を変えられる最後の世代だと思います。我々にできることを今日は教えていただきましたので少しずつでも協力できたらと思いました。
- 地球温暖化や環境問題など頭や感覚としてわかっていたつもりでしたが具体的な数字を示されるとより、改めて大きな問題だと思いました。
- 大阪ガスの地震・災害対策がよく理解できた。脱炭素として、都市ガス業界がメタネーション=合成メタン導入を進めていることを知れて良かった。



## 7月28日 脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策／エネルギーセンターの見学



- 電力逼迫により起こり得るブラックアウト、生活に大きな支障が出る事を知っておく必要がある。木を活用する生活と森林の整備が上手に回る方法を考えていかないと。
- センターのしくみやごみ処理の流れを知って、ふだんのごみ分別の必要性も理解できてよかった。焼却炉が24h365日動いている。2台のクレーンを交互に使うなど、技術と経験が大事なことがよくわかりました。
- 日頃お世話になっているゴミの行先が良く分かる案内でした。作業員の方々の安全や効率を考えた設計や、リサイクルにも役立っている事が、現実に拝見できて良かった。

## 8月18日 川と人、そして生き物たち／細胞の不思議



- 川の治水に対しての行政の考え方など衝撃的な内容でした。自然環境などとの関係を考えさせられました。
- 反証できるのが科学。学んで問い直すのが学問。
- 永田先生の講義をととても楽しみにしていました。「誰かが何かを言った時、疑問を持つことがサイエンスの発展になる」と先生の言葉。ひとつの答えにも「本当はそうなのか？」と問いながら生きていこうと思いました。



## 9月8日 植物が見せる不思議な世界／水草を観察してみよう



- 水草をたくさん教えていただきあっという間に時間がすぎました。水草のかわいいピンク色の花やホシクサの小さな花、ウリカワの花など色々な所で生命の輝きを感じた時間でした。
- 外来種の多さに（植物も動物も）おどろかされます。日本の自然を守っていくことの大切さを勉強させていただきました。
- 図鑑の見方についての話が興味深かった。「アタリをつける＝友達を見つける」というコツを教えてもらったので、一度調べてみたいと思った。

## 9月15日 芥川の水質と生物／芥川の水生昆虫を採取・観察してみよう



- 日本の高度成長期には芥川の汚染がひどかったお話を先に聞いていたので多くの水中生物を見、水の流れも清らかだったので感慨深いものがありました。
- 水生昆虫と川の水質の関係を大変興味深く聞きました。水生昆虫が生きられる芥川がきれいになってよかったと思いました。顕微鏡で見た昆虫の姿に感動しました。
- 採取した水生昆虫を顕微鏡で見ると普段はあまり関心のない虫も美しいものだと思います。芥川の周辺がより改善されて虫たちの生きやすい場所になって欲しいと思います。



## 10月6日 高槻の森を歩いてみよう／高槻の森林と台風被害



- 山の木や草のお話を聞き、楽しく、また、涼しくて気持ちよく学ぶ時間となりました。植物の名前は本当にわからないのですが、少しずつ覚えていきたいと今日も思いました。
- 「この綿毛が飛ぶと広がってしまう」という外来種があったが、観察会のたびに折るなり切るなりすれば、広がるのを少しでも防ぐことができるのではないかと思った。
- 竹やどんぐりについて学び、いろんな種類があることを知りました。木の利用については、時代の変化とともに変えていかないといけないので、難しいと感じました。

## 10月13日 世界の財産 鵜殿のヨシ原／鵜殿のヨシ原を歩いてみよう



- 鵜殿のヨシ原はいつも散策して鳥の鳴き声を聞き野鳥の宝庫だといつも思います。ヨシ原がずっと護られることを願っています。ナガエツルノゲイトウは大変な外来種だと知りました。植物でも怖いものがあるのを知りました。
- 鵜殿については知らないことばかりだったので、興味深かったです。大切に次へ残していかないといけないところと思いました。かつて牧場があったことに驚きました。
- 真に植生の多さに驚く。ヨシの生長の歴史を学べた。
- 鵜殿のヨシ原に初めて来ました。座学で知った自然があり感動しました。よく歩きました。



## 10月27日 生物多様性保全と里地里山／里山を歩いてみよう



- ものけ姫やトトロの風景画で原生林や里山についての説明をしてくださったり、日本昔話から柴の話をされたりとユーモアをまじえての講義でとても楽しかったです。
- 知っていた植物や昆虫たちがどんどん絶滅していくのに驚きました。絵に描かれていた花・鳥、歌に詠まれていた虫たちが今はもういないんですね。本当に文化の消失だと思いました。
- 植物の観察方法は、五感が大事とのことがよく分かった。

## 11月3日 クモから見た虫と自然／クモを観察してみよう



- クモの学習は初めてのことなので、とても興味深く聞きました。クモが捕食するエサの量が地球上の人間の全体重より重いのも驚きです。
- クモは目が悪いので、糸を振動させてオスが求愛する話が面白かった。最後はメスに食べられてせつない話でした。
- 午後は具体的にクモを見せていただきました。かわいくて一生懸命、命をつないで網を張り、生きているクモに感動しました。クモを見る思いが変わりました。
- こんな所にもあんな所にも普段見過ごしているような所にも、クモの世界があることに感動しました。ビジョオニグモの白と緑の色が素敵でした。



## 11月10日 高槻に見る野生動物／高槻の都市公園、街路樹を巡ってみよう



- 萩谷の古民家とその周辺の動物の生態を見せてもらって感動しました。
- 野生や野生化した動物がこんなに人家近くで生息しているとは…。上手な共存の方法を考えることが必要ですね。カエルの鳴き声がいかに可愛いとは驚きです。
- 上の池公園は初めて訪れたので楽しかったです。樹木の名前も表示されていたので季節を変えて花のある景色を楽しみたいです。
- 上の池公園、木の種類が多いですね。説明がないと、雨水流出抑制調整池やビオトープ池だとは気が付きません。樹木の名札はとても助かります。ありがとうございます。

## 12月1日 北摂地域の地形と地質／地質を観察してみよう



- 岩石の種類と成り立ちが理解できた。大阪平野の活断層で身近な有馬・高槻断層帯の場所を知った。地域の地形と地質を知るとは、減災に役立つと理解できた。
- 川の石をたくさん教えていただき、普段何とも思わなかった石の魅力を知りました。石にも歴史を感じました。
- 石にも歴史があるんですね。おもしろい。いつもとっている道が断層だった!!とても驚きました。まだまだ知らない場所がたくさんあるんでしょう。こわがる必要はないけれど知識として知っておくことが大切。



## 12月8日 高槻の鳥たち／野鳥を観察してみよう



- 大変楽しい時間でした。カラスを見るとまるで害鳥の様に思っていたのですが、なかなか可愛らしいなって今日思いました。水浴びも見られてよかったです。
- 高槻市内で多くの種類の鳥が見られることは嬉しいですね。基本になる鳥を決めて、他の鳥と比較すると色々見つけやすくなる。コツを教えてもらったので、午後のフィールドワークが楽しみです。
- 実際に芥川の鳥を見て、これまでは種を多く見ることが目的だったが、高田さんから、“行動をよく観察してみよう!!”と聞き、是非やっていきたい。

## 1月12日 市内環境保全活動団体の紹介



- たくさんの方がボランティア活動に参加されていることがよく分かりました。「できることを、楽しみながら、続けて」いけたら、これからのくらしが少しでも退屈しないで済みますね。体験して決めたいと思います。
- 諸先輩方は他分野で活動されている様子、感心しました。私も何かに参加したいと思います。
- 多くのボランティア団体があり、どれも魅力的な活動をされていることを知ることができた。どこかの団体に入会しようと思う。



## 2月2日 これからの都市・まちづくりのあり方／ワークショップ



- 団体・組織の運営論として「働きアリの法則」「集団1/5の法則」は今後の視点として有効であった。
- 私たちが学んで環境問題について、ほかの人に伝え、呼びかけていくのにはどのような方法がよいのか多くのヒントを頂いた。
- 皆さんで楽しく環境問題を話し合い、有意義な時間でした。最後に環境大学の親睦ができたように思い楽しい時間でした。

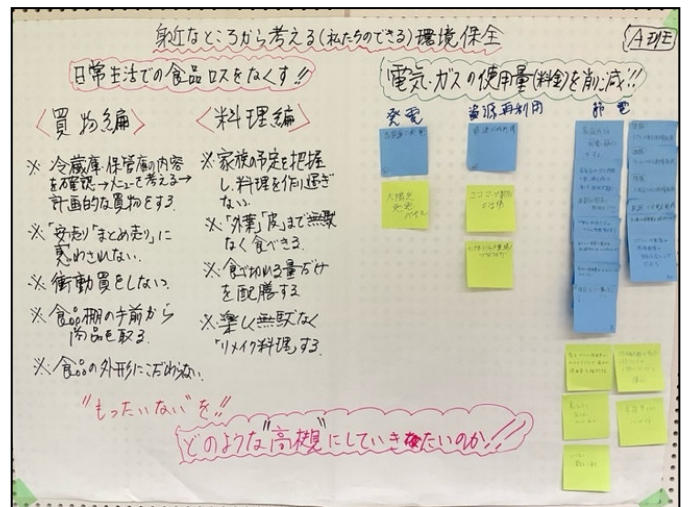
## 9月29日 津之江公園での活動実習 / 1月19日 <観察会> 大阪市立自然史博物館





## 2月2日 ワークショップ

### Aグループ テーマ：身近なところから考える（私たちのできる）環境保全



### Bグループ テーマ：資源を大切に作る→美しい地球を次世代へ残そう

